

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第59号

令和4年
新春号



おもな内容

新年のごあいさつ	2
福知山市まちづくり構想	2
ふれあいいきいきフェスタ	3
まちかどフォト	4
輝く夜久野の子どもたち	5
きらり夜久野なでしこ	6
まごころ銀行(ふるさと基金)	6

『希望のメッセージ』 ～ふれあいいきいきフェスタ～

コロナウイルスの終息を願って、子どもさんから大人まで、寄せられたメッセージを、ふれあいプラザ入口付近に飾り、「ふれあいいきいきフェスタ」(11月6日～8日開催)の来場者に見ていただきました。

夜久野学園児童のイラストに色鉛筆などで着色し、余白にメッセージが書かれています。

フェスタ終了後は、ホール横ホワイエ壁面に飾っていますので、みなさんもぜひご覧ください。

令和4年を迎えるにあたって

夜久野町連合自治会長

中島 淑厚

新年、明けましておめでとうございます。

コロナ、コロナで始まった令和三年も、感染者数の減少に伴い、緊急事態宣言・蔓延防止特別措置等が解除になり、平常な日常に戻りつつある中で、令和四年を迎えることになりました。

皆様方におかれましては、夜久野町連合自治会・各自治会の活動並びに行事・事業に対して、多大なご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。コロナ禍におきまして、行動の自粛に伴い、感染防止の観点から、会議や各種行事の中止が多くあり、住民間での交流が少なくなり、絆が弱くなったのではないかと懸念をしています。今こそ、住民相互の協力により、各自治会での活動が、平常に戻ることを祈っています。

連合自治会としても、各自治会の協力を得て、河川の草刈り作業を実施して頂いたり、夜久野地域公民館、夜久野みらいまちづくり協議会等の諸団体との連携を図り、関係者の皆様方のご支援とご協力を賜りながら運営しております。

皆様におかれましては、本年も夜久野町連合自治会への一層のご理解とご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

新しい令和四年が、コロナ感染症が終息し、穏やかで明るく、活気もどおり、素晴らしい一年になりますことを、心より祈念しまして、新年のご挨拶といたします。

報告

まちづくり構想福知山(仮称)説明会に参加して

10月15日開催

於：夜久野ふれあいプラザ

皆さん、「まちづくり構想」をご存じですか。

まちづくり構想は、従来は「総合計画」と呼ばれていました。

総合計画は、地方自治体（福知山市）が策定する自治体のすべての計画の基本となる、総合的な指針となる計画です。

まちづくり構想福知山は、「市民と共に考え、市民と共に作り、市民と共に実行する」計画として、取りまとめてあります。

【市民が幸せに生きるための将来像】〈市民が、幸せを生きるまちへ〉

- (1) ほどよい距離感で、さりげない支え合いに幸福を感じるまち
- (2) 多様性や個性を尊重し、自分なりに歩める幸福を見出すまち
- (3) いつでも前向きに、お互いを高め合うことで幸福を呼び込むまち
- (4) チャレンジ精神にあふれ、努力と創意工夫を重ねて幸福をつなげるまち

福知山市民として、夜久野町で生活する住民にとっての日々の生活が、まちづくり構想に基づいて、行われていることに少しでも関心を持ってください。まだ、具体的な計画が発表されてはいませんが、将来の福知山市・夜久野町を想像してみてください。



ふれあいいきいきフェスタ

(第16回公民館まつり)

11月6日～8日、夜久野ふれあいプラザを会場に、「ふれあいいきいきフェスタ」が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、作品展示を中心に実施しました。

今年は新たに、自治会のお祭にまつわる展示物のコーナーも設けました。

特別企画「希望のメッセージコーナー」には、幼いお子さんから高齢者まで、様々な方の塗り絵・イラスト・メッセージが寄せられ、会場を華やかに彩りました。



ホールには所狭しと作品が並びました。
夜久野学園の児童生徒さんも全員出品してくれました。

自治会のお祭に関わる「お宝」が登場



▲子ども神輿 (小倉自治会)



▲化粧まわし
(直見天満神社)

▼額田祭り下町屋台
の太鼓・花傘
(下町自治会)



「ぼくのはどこかな？」(希望のメッセージ)



額田ダシの手法で作った作品 (下夜久野保育園)

寄せられた多くの作品の素晴らしさと、コロナ禍の中で工夫を凝らしてフェスタを開催できたことに、「感激した」「参加してよかった」という感想をたくさんいただきました。



まちかどフォト



コロナ禍でも工夫して 自治会行事

感染拡大が気になって、自治会行事を開催することが難しい中、工夫して事業をされている様子を紹介します。

敬老会

～栗尾自治会～

過疎高齢化集落での敬老会

栗尾自治会は、過疎高齢化により現在11戸住民23人であり、敬老会の対象者は12人と約半数が対象者です。こうした中、集落みんなで祝おうと敬老会を実施しています。本年はコロナ禍でもあり、式典のみの実施で集落全員への弁当の配布と敬老会の対象者には自治会よりささやかなお祝い品を送り、敬老会を実施しました。

今回のお祝いの対象者のうち1名が100才のお祝いとして内閣総理大臣、京都府知事、福知山市長から表彰、また1名が節目の表彰を受けられました。そしてたくさんのお祝いのメッセージを披露し、記念写真を撮って終了としました。

次年度以降はコロナが終息し、集落全体が一堂に会してのお祝いができることを期待しています。



敬老会

～中夜久野地区～

今年の中夜久野地区敬老会は、新型コロナウイルス感染症に伴う非常事態宣言下において、9月26日(日)に予定していました。

しかし、例年のように、農業者トレーニングセンターでの式典と祝宴は中止して、当日、節目の対象者には、古希、傘寿、米寿の記念品と対象者全員(260名)に実行委員会が準備した饅頭と日用品とお祝いの言葉の手紙を、各自治会の役員さんを通じて、お届けさせていただきました。

年に一度の再会をする高齢者も少なくなく、楽しみにされていた敬老会を開催できなかったことは誠に残念ではありますが、来年こそ、コロナ感染症が終息を迎え、楽しい敬老会が開催できることを祈るばかりであります。

消火栓・ホース格納箱の点検

～下千原自治会～

8月末に、毎年防火訓練を実施していますが、昨年度と同様、コロナ感染防止対策のために、本年度も防災訓練の計画を変更して、「ホース格納箱・格納箱に納めている備品」の点検を実施することにしました。

3年ほど前から、市の補助金制度を活用して、備品の更新に努めてきましたが、本年度から、ホース格納箱と備品の点検簿を作成し、その点検簿を活用して、点検を行い、結果を記録に残すようにしました。

【点検内容のポイント】

- (1) ホース格納箱 設置場所、箱の外観の損傷状態、扉の開閉、箱の表示
 - (2) 消火栓の点検 ハンドルで開閉できるかを点検(錆ついていないか)
消火栓が設置されているのが認識出来るか
 - (3) 筒先の点検 シール、パッキンの損傷、タイヤパッキン等の目視点検
 - (4) ホースの点検 ホース製造年の確認
パッキンが劣化、損傷していないかを目視確認
 - (5) ハンドルの点検 有無の点検、消火栓にセット出来るかの点検、著しい錆がないか
- ※点検簿を作成して、点検をするのが目的でなく、非常時に、異常なく使えるかの点検が目的です。



ホース格納箱
(新調しました)



備品点検簿

輝く夜久野の子どもたち

夜久野学園

「彩」
いっしょに

今こそ咲かせよう！
みんなの笑顔！

十月二十八日（木）夜久野学園第九回文化祭を開催しました。スローガン「彩」今こそ咲かせよう！みんなの笑顔！のもと、ステージ発表や作品鑑賞を行いました。

ステージ発表では、各学年、工夫を凝らし、各教科や総合的な学習の時間等で学んだことを発表しました。中には、夜久野の美しい自然や伝統文化を守っていききたいという子どもたちのメッセージも含まれ、素晴らしい内容のものばかりでした。音楽部は「トーンチャイムアンサンブル」に挑戦しました。とても柔らかく美しい音色で、会場全体を包み込むような素晴らしい演奏でした。

最後は九年生が夜久野オリジナルの「ソーラン節」を踊り、その迫力ある力強い演技で文化祭の終わりに彩りを添えました。また、各教室前には全員の作品を展示し、たくさんの方々にご覧いただきました。



今年度も昨年度と同様に、緊急事態宣言等もあり、一学期は学校を公開するには至りませんでした。九月三十日をもって緊急事態宣言が解除され、ようやく学校行事や部活動、校外学習や社会見学、修学旅行も実施可能となり、学園としての本来の姿にもどりつつあります。

文化祭では、今年度初めて保護者の皆様に公開し、子どもたちの成長した姿をお見せすることができました。

このような状況の中ではありますが、引き続き感染対策を講じたうえで、学園としてできることを考え、教育活動を進めていきたいと考えています。

地域の皆様には、今後変わらぬご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



下夜久野保育園

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため様々な制限がある中ですが、子どもたちは保育園で元氣いっぱい過ごしています。0歳児から5歳児の子どもたち一人ひとりが、「やりたい」「やってみたい」遊びを楽しみながら生活しています。

友だちのしているところをよく見ていて、友だちといっしょだから楽しいねと、刺激をつけたり、がんばろうと取り組みめたりとにも過ごす中で様々な経験を通して成長しています。

地域の皆様にも、気にかけていただき、散歩にでかけると声をかけてもらえること、そして、何かがあると「保育園でどうや？」と提案していただけること、人と人とのふれあいが少なくなってしまう現在の現状ですが、見守っていただけていることが、とてもありがたく感謝しております。

これからも、お互いを認め合い育ち合える仲間づくりを目指して、様々な方々との出会いやつながりを大切にしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



きらり 夜久野なでしこ

夜久野の女性グループの活動を
紹介するコーナーです。

【第14回】

えふ パッチワークサークルに笑布

夜久野地域公民館の「パッチワーク入門」の受講生が、講座終了後も続けたいとサークルを作り、毎月1回、活動をしています。

集まるとひとしきり華やかな笑い声とおしゃべりが響きます。新しく作った作品を見せ合ったり、本で見つけたかわいい作品と一緒に眺めたり。

講師の木村生子先生のお人柄も、会員を強く結びつけてくださいます。ひとりひとりの希望や出来具合に寄り添って指導されます。

着物の帯を素材にする人、本で見つけて作ってみたいと相談する人、初心者なのでゆっくり仕上げたい人…それぞれの思いを大切にしながら、全員で認め合って楽しく活動されているあたたかいサークルです。

新しい会員も募集中とのこと。初心者も大歓迎。お問い合わせは、夜久野地域公民館まで。

(37-1188)



コロナ禍で家で過ごす時間が増えたので作品がたくさん仕上がりました

夜久野町の人口は 令和3年11月末日現在

- ☆人口 3,090人 (-84人)
- (男) 1,486人 (-43人)
- (女) 1,604人 (-41人)
- ☆世帯数 1,476戸 (-9)
- ()内は昨年同期

(市人口統計表による)

- 篤志ありがとうございました。
- ☆令和三年九月
- 亡父供養 井上 淳 浩 様(宮垣)
- 亡父供養 藤本 久 志 様(羽白)
- 亡母供養 大江 哲 様(金西)
- ☆令和三年十月
- 亡父供養 中川 浩 和 様(日置)
- 亡母供養 谷口 学 様(栗尾)
- ☆令和三年十一月
- 志 夜久野町仏教会 様
- ☆令和三年十二月
- 亡母供養 (匿名)

ふるさと基金

まごころ銀行

編集後記

皆様の御協力のおかげで、新年号が発行できましたこと誠にありがとうございます。

さて、昨年はコロナ禍で会議すらできない状況でありましたが、今年は年末から感染拡大も全国的に減少傾向にあるものの、新たな変異株が拡大しないことを祈っています。そして、手洗い、マスクなどを生活習慣として、「自分を大切に他人を大切に」日々の生活を送っていききたいものです。

本年は、「壬寅」(みずのえとら)の年であり、「壬寅」は厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージのようです。私たちも今年一年新たな気持ちで毎日を過ごしましょう。

編集委員一同

